

参院選 650万票 得票率 10%以上、比例議席確保、選挙区の現有議席絶対確保、愛知など議席増へ挑戦

日本共産党国會議員 東海ブロックニュース

2025年 3月11日 第5号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokahc@yhb.ne.jp

声を上げれば願いを実現できる 参院選勝利を

井上議員 藤枝市の集い

井上さとし参院議員(比例候補)は9日、静岡県藤枝市の集いに参加し、参院選躍進を訴えました。鈴木

本共産党を伸ばして本物の改革を」と訴えました。



木ちか参院静岡選挙区候補、石井通春、佐藤真理子両市議も訴えました。予定を上回る参加者で座席を追加しました。

井上氏は、与党と維新・国民が密室協議のすえ、予算案を衆院で可決させても、高額療養費の負担上限額の引き上げを参院で見送りにさせたことを紹介し、少数与党のもとで声を上げれば願いを実現できる、さらに声を広げ、参院選で日

労災病院の経営悪化 財政支援必要 衆院予算委 もとむら氏

もとむら伸子衆院議員は2月28日の予算委員会分科会で、労災病院を運営する独立行政法人労働者健康安全機構が病院勘定から183億円を国に返納し、経営が悪化した医療現場の危機的な事態について政府の見解をたどりました。



もとむら氏は労災病院では機構が病院勘定から173

億円、交付金10億円を国に返納し、2024年度の収支計画でも126億円の赤字となり、26年に資金が枯渇するとされていると指摘。そのため、一時金の大幅削減が提案され、離職の加速化が懸念、老朽建物の建て替えもできない病院もある実情を告発しました。福岡資磨厚生労働相は「収支改善に取り組みように助言したい」と病院の自助努力に委ねる姿勢を示しました。もとむら氏は一時金削減で職員が退職、ベッドが稼働

できず、さらに経営が悪化する悪循環になる。国庫返納分を元に戻すことも含めて全産業並みに賃金を引き上げられるよう財政支援を強化すべきだ主張しました。さらに、もとむら氏は、国立病院機構などの他の病院でも軍拡財源として国庫に返納した結果、資金・労働条件が悪化していると指摘。賃上げと人員増のプランをつくるよう要求しました。

原発ゼロ、国際女性デー 名古屋 もとむら、すやま氏が参加

もとむら伸子衆院議員は8日、名古屋市内で「原発ゼロ NAGOYA ACTION」 と国際女性デーのウイメンズマーチ名古屋に参加。すやま初美副委員長(参院愛知選挙区候補)も参加しました。

#「原発ゼロ NAGOYA ACTION」集会

もとむら議員は「国の会議で中部電力の会長が、原発最大限活用を主張し続けたことは許せません。夏の参院選挙で、原発推進勢力に厳しい審判を下しましょう」と

訴えました

#ウイメンズマーチ名古屋

もとむら氏は「総選挙の結果、選択的夫婦別性に賛成の衆院議員は65%になった。抵抗もあるが法案を審議し選択的夫婦別姓を実現して個人の尊厳と本質的平等が大切にされる希望ある社会への扉をひらこう」とスピーチ。すやま氏は県警に痴漢撲滅を申し入れたことを紹介し、「性暴力である痴漢撲滅・性加害を許さないメッセージこそ必要で、声を広げ性暴力をなくしていこう」とスピーチしました。



3月17日(月)はブロックいっせい宣伝です